

令和5年度 第6回 八千浦区地域協議会

次 第

日時：令和6年2月7日（水）午後6時30分～

会場：八千浦交流館はまぐみ 多目的室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

【協議事項】

- ・自主的審議事項について
- ・地域協議会活動報告会について

4 その他

- ・次回地域協議会

令和 年 月 日（ ）午後6時30分～ 八千浦交流館はまぐみ

5 閉 会

八千浦区地域協議会における自主的審議事項について

○ 保倉川放水路と八千浦区のまちづくりについて

- ・保倉川放水路の建設は地域住民の生活等に大きな影響を与えるものであるが、八千浦区のまちづくりを再考する機会ととらえ、若い世代が集まってくるとようなあたらしいまちづくりについて検討する

○ 海岸線の安全・安心について

- ・直江津港港湾区域の交通規制や道路の管理の在り方について、直江津港を利用する釣り人や地域住民の安全・安心の観点から、検討するもの
- ・海岸のごみは、住民でゴミ拾いを行っているが、地区外の来訪者が出すゴミや漂着ごみも多く、対応が追い付かない状態にある。海岸美化のために、地域住民やボランティア団体、来訪者が一緒にごみ拾いをするような仕組み等を検討するもの
- ・季節風のため道路に砂が堆積し、そこから草が生えて道幅が狭くなる。定期的な砂の除去等について、安全確保の観点から検討するもの

【今後の自主的審議事項の取扱い】(案)

継続審議するものとして、次期地域協議会に引き継ぐ。

(考え方)

- ①令和5年12月に保倉川放水路の法線が示されたこともあり、今後、地域内のまちづくりに向けた各種検討も本格化していくことから、地域協議会においても「保倉川放水路と八千浦区のまちづくりについて」をメインの協議テーマに位置付け協議を行うものとする。
- ②「海岸線の安全・安心について」は、保倉川放水路に関する議論の中でも必ず出てくるテーマなので、あわせて継続協議するものとする。
- ③作成した「地域活性化の方向性」のキャッチフレーズを、まちづくりのメインテーマに掲げ、各構成要素との関連付けを行いながら検討・協議を行う。
- ④若者の流出を防ぐ取組を議論する中で整理したことも参考とすることで、今期までに協議したこととの継続性を担保する。

(参考)

八千浦区地域協議会 第4回・第5回地域協議会での主な意見

(協議事項) 若者の流出を防ぐ取組について

【若者が流出・若年層が減少する原因】

○働く環境

- ・ 上越市内や八千浦区内の働き口が少ない
- ・ 雇用のミスマッチ（就きたい職業が地域内に無い）
⇒ 仕事を求めた市外・地区外への転出
- ・ 派遣社員・非正規社員の増加による低収入世帯の増加
⇒ 未婚化・晩婚化の進行に伴う若年層の減少

○住環境

- ・ 保倉川放水路整備に伴う住居地域の減少・不安定さ
- ・ 八千浦区内は、工場が多く新たに宅地を造成する余地が少ない
⇒ 就職・独立を機とした地区外への転出

○若年層の意識の変化

- ・ 中学校卒業後の進学先の多様化
近隣校の廃校（直江津工業・久比岐高校（予定））、高田・新井方面・十日町方面への進学増）
- ・ 新幹線の開通による視野の広がり
⇒ 地区外の地域の魅力に触れることによる地区外への進学・就職
- ・ 核家族化の進行
⇒ 結婚・就職を機とした地区外への転出

○社会環境の変化

- ・ 八千浦区内での出会い・交流機会の減少（青年会等の廃止、地域内行事の廃止）

【流出を防ぐ取組】

- ・ 定住を求めるためには、年代の差をなくした交流の場を創出し、地域内の交流を促進することにより、地域への愛着感を醸成する。

八千浦区地域協議会活動報告会について

1 目的

現在の地域協議会委員の任期が令和6年4月28日に満了することから、地域のみなさんの地域協議会への関心を高め、地域住民の応募への意欲を促すため、地域協議会の活動状況及び新しい地域協議会委員の公募について説明するもの

2 開催日及び会場

開催日：令和6年2月21日（水）午後6時30分から

会場：八千浦交流館はまぐみ 1階 多目的室

3 参加対象者

- ・八千浦区に在住する住民

4 出席者

- ・八千浦区地域協議会委員
- ・北部まちづくりセンター職員

5 内容

- ・八千浦区地域協議会の第4期（4年間）の活動報告
- ・地域協議会委員の公募について

6 周知方法

- ・広報上越1月25日号に掲載
- ・地域協議会だより1月25日号に掲載
- ・各種団体代表者に案内を送付（町内会、地域独自の予算事業実施団体）

(案)

八千浦区地域協議会 第4期活動報告

事務局：上越市 総合政策部 地域政策課
北部まちづくりセンター

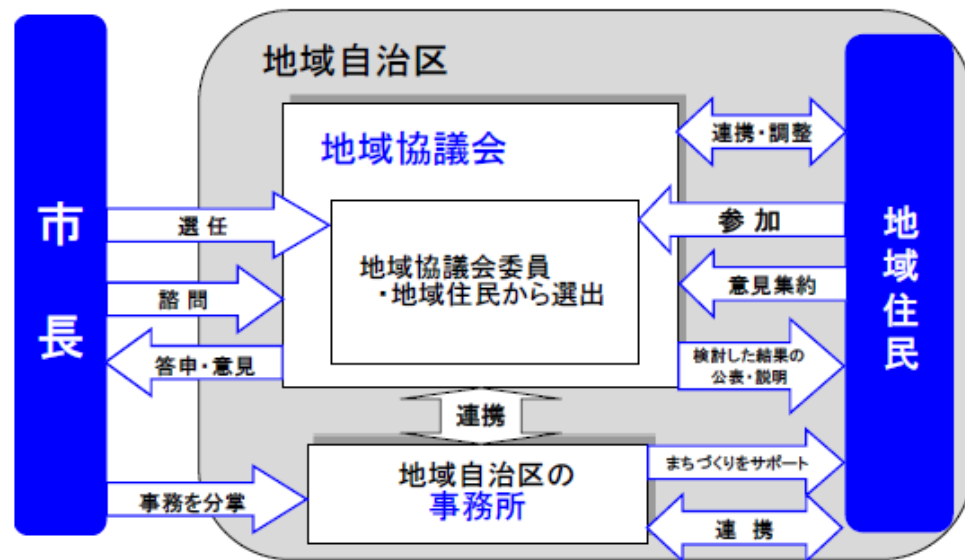
地域協議会について

○上越市の地域自治の仕組み（地域自治区制度）

地域自治区制度は、市内各地域の住民と行政の連携を強化し、地域特性や住民の意志を市政に反映していくための仕組みです。

地域自治区には地域協議会が設けられ、地域の課題解決や活性化策を話し合う場となり、地域団体との連携・調整を行うほか、話し合った結果を市長へ伝えます。事務所は地域協議会の事務や地域のまちづくりを支援します。

<地域自治区のイメージ>



○地域協議会の役割

■地域の課題解決

・地域住民との意見交換などを通じて把握した地域の課題について、自らテーマを決めて、より良い解決策を話し合い、地域で活動する団体等へ連携・協力を働き掛け、地域の中で解決に向けた活動を行います。

■市からの諮問に対する答申

・市長から意見を求められた案件について話し合い、市長に意見を返します。

(例) 新市建設計画の変更、公の施設の設置・廃止等、市が策定する基本構想等



第4期八千浦区地域協議会（任期：令和2年4月29日～令和6年4月28日）

I 委員一覽（12名）

会長

・仲田 紀夫
（黒井）

副会長

・大島 進
（西ヶ窪浜）

・伊倉 幹夫
（遊光寺浜）

・笠原 武
（下荒浜）

・笠原 幸博
（下荒浜）

・坂詰 喜範
（黒井）

・関川 信之
（黒井）

・羽深 栄一
（黒井）

・平野 和夫
（西ヶ窪浜）

・柳澤 篤
（上荒浜）

・渡辺 孝三郎
（夷浜）

・渡邊 修一
（夷浜）

2 地域協議会の開催状況・・・延べ31回開催

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
回数	7回	7回	11回	6回 (令和6年2月時点)
会場	八千浦交流館はまぐみ 1階 多目的室			

3 諮問・答申の状況・・・件数:1件

<令和4年度>

諮問内容	新市建設計画の変更について
諮問理由	新市建設計画に登載した事業で、令和5年度以降に合併特例債の活用が見込まれるものがあることを受け、新市建設計画の変更を行うに当たり、「新市建設計画の変更案」を別紙(資料省略)のとおりとすることについて、八千浦区の住民の生活に及ぼす影響という観点から、意見を求めるもの
答 申	「地域住民の生活に支障がない」として答申(附帯意見なし)

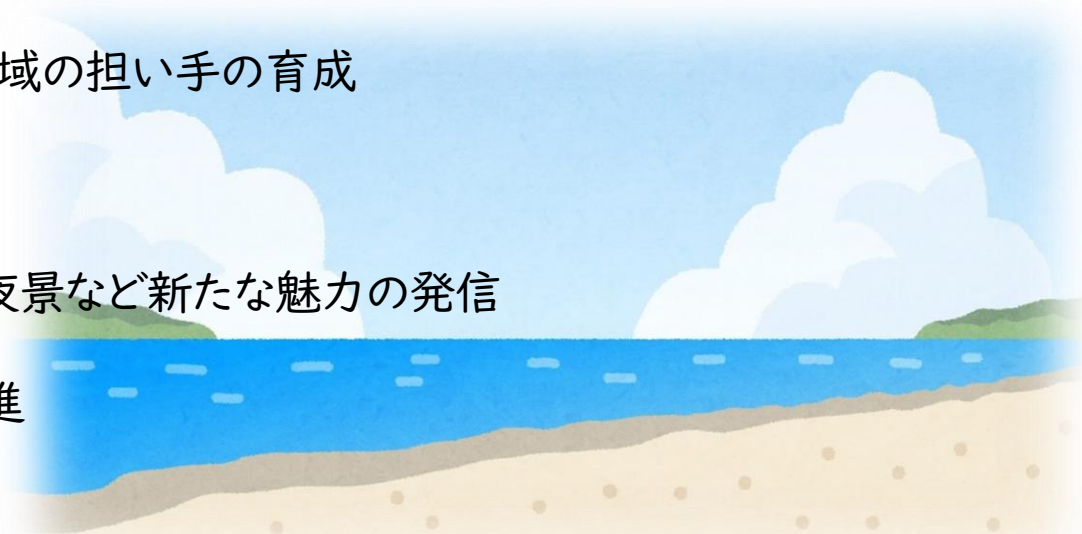
4 地域活性化の方向性（令和5年10月18日作成）

<キャッチコピー>

八千浦区の海岸線を中心とした豊かな自然と歴史・文化、地域の絆をいかして、世代や地域を超えて交流し、暮らす人や訪れる人の笑顔があふれる明るい町を目指します。

<構成要素>

- ・地域活動やイベントへの積極的な参加・参画を通じた住民同士・地域間の交流促進
- ・地域一貫の小中学校を活かした絆の醸成、地域の担い手の育成
- ・歴史・文化の伝承と活用
- ・海、砂丘、防風林の保全・活用、火力発電所の夜景など新たな魅力の発信
- ・保倉川放水路計画を踏まえたまちづくりの推進



5 自主的審議事項 ……3件

① 保倉川放水路と八千浦区のまちづくりについて

内 容	取組状況
<p>・保倉川放水路の建設は地域住民の生活等に大きな影響を与えるものであるが、八千浦区のまちづくりを再考する機会と捉え、若い世代が集まって来るような新しいまちづくりについて検討するもの。</p>	<p>継続審議中</p>

② 海岸線の安全・安心について

内 容	取組状況
<p>・直江津港港湾区域の交通規制や道路の管理の在り方について、直江津港を利用する釣り人や地域住民の安全・安心の観点から、検討するもの。</p> <p>・海岸のごみは、住民でごみ拾いを行っているが、地区外の来訪者が出すごみや漂着ごみも多く、対応が追い付かない状態にある。海岸美化のために、地域住民やボランティア団体、来訪者が一緒にごみ拾いをするような仕組み等を検討するもの。</p> <p>・季節風のため道路に砂が堆積し、そこから草が生えて道幅が狭くなる。定期的な砂の除去等について、安全確保の観点から検討するもの。</p>	<p>継続審議中</p>

八千浦区地域協議会活動報告

③ 八千浦中学校体育館の屋根の修繕について(雨漏り対策)

内 容	取組状況
<p>・八千浦中学校体育館は地域住民が健康増進や交流のために球技等で利用している。また、当施設は避難所として指定されており、災害時に多くの住民が集まる場所でもあるが、屋根の雨漏りにより、利用に影響があるため、安全・快適に利用できるよう環境の改善(修繕)について検討するもの。</p>	<p>・八千浦中学校体育館利用団体等と意見交換会を実施し、<u>市へ意見書を提出(完了)</u></p>

<視察研修> (令和4年8月25日)
 審議を深めるため、八千浦中学校体育館の現地視察を行い、八千浦中学校教員、市担当課から説明を受けました。



6 意見交換会

開催日	内 容
令和3年3月10日	地域活動支援事業募集説明会
令和4年3月22日	地域活動支援事業募集説明会
令和4年8月31日	【自主的審議事項】 八千浦中学校体育館の屋根の修繕について(雨漏り対策)の意見交換会
令和5年8月 4日	八千浦区「地域活性化の方向性」についての意見交換会

八千浦区地域協議会活動報告

7 地域協議会だよりの発行

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
発行回数	3回 (第37~39号)	4回 (第40~43号)	4回 (第44~47号)	3回 (R6.2月時点) (第48~50号)

八千浦区地域協議会だよりの4期目の地域協議会がスタート

4月に地域協議会の委員改選が行われ、4期目の地域協議会委員12名が誕生しました。5月27日(木)に八千浦交流館はまぐみで新委員による初の会長・副会長の選任や、今後の地域協議会の運営方針などについて話し合いが行われ、会長には仲田紀夫さんが、副会長には大島進さんが選ばれました。市長からの諮問事項や地域の課題を解決するための自主的審判支援事業の審査・採択を行っています。



初会合の様子 (5月27日)

～地域協議会委員の相互議論～ 八千浦区地域協議会 会長 地域協議会委員として3期10年間の中で、委員間の議論がなかなかと盛況しています。私は、議論するとき「議論する相手を専断し、そのなく自らの考えを押し付ける」ことに心がけていますが、私自身、未だ言葉に詰って思っています。

上越市の地域協議会審議の特徴は、市民が地域の課題を主体的に話し課題を突き詰りにし、決定した意見を市政に反映させていく自主的審判支援事業の活用が、地域の活性化につながると考えています。

さらに、「地域協議会は、委員が準公選である」ことから、自主的審判支援事業を市長への意見書とすることができ、その意見については緩やかしなければならぬ物東力があります。12人のそれぞれ違った視点とにより、委員間相互の議論が発展すると確信しています。

令和2年6月25日発行 (第37号)
発行:八千浦区地域協議会
編集:北部まちづくりセンター

八千浦区地域協議会だよりの地域活動支援事業の追加募集を行います!

採択審査の結果、今年度の配分額に残額が生じたため、次のおり事業の追加募集を行います。皆さんの提案をお待ちしています!

地域活動支援事業の追加募集を行います!

【募集額 280万7千円】

採択審査の結果、今年度の配分額に残額が生じたため、次のおり事業の追加募集を行います。皆さんの提案をお待ちしています!

■募集期間	令和3年7月1日(木)から7月21日(水)まで
■応募方法	<ul style="list-style-type: none"> 事業提案については、まずは北部まちづくりセンターへご相談ください。 ご相談いただいたのち、所定の事業提案書に必要事項を記入し、説明資料の規約、見積書、図面などと合わせて、北部まちづくりセンターに郵送(印刷有効)又は持参等でご提出ください。 事業提案書は北部まちづくりセンターの窓口でお渡しします。また、ホームページ (http://www.city.joetsu.nigata.jp) 「地域活動支援事業」から様式をダウンロードすることができます。
■事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 〇団体等が主体的に取り組む活動に対し、市が補助金を交付します。 〇団体等→5人以上で構成し、市内で活動する法人又は団体(政治や宗教活動を目的とする法人等又は営利法人を除く。)
■対象事業	<p>「身近な地域での課題の解決や活力の向上」のために行う事業であれ種類や分野は問わず対象となります。</p> <p>※ただし、次のような事業は対象とはなりません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 〇物品の購入や施設等の整備・修繕のみを目的とした、活動を伴わない政治活動・宗教活動を目的とする事業 〇公序良俗に反する事業 〇国・県・市の他の補助制度と重複して助成を受けようとする事業 〇市に大規模な施設の設置や開発を求めるといった事業(事業計画認定や推進のための会議など) 〇行政サービスの提供や公共施設の整備等を市に求める事業

「身近な地域での課題の解決や活力の向上」のために行う事業であれば、種類や分野は問わず対象となります。(提案書提出日以降の事前着手を認めますが、採択を約束するものではありません。) 詳細については、北部まちづくりセンターへお問い合わせください。

【裏面あります】

令和4年10月25日発行 (第45号)
発行:八千浦区地域協議会
編集:北部まちづくりセンター

重要! 意見書を市に提出しました!

自主的審判支援事業「八千浦中学校体育館の屋根の修繕について(雨漏り対策)」の意見書を9月29日付で市へ提出しました。
なお、意見書の内容は以下のとおりです。

意見書の要旨

〇八千浦中学校体育館の屋根が雨漏りし、中学校における体育の授業や部活動集会・行事などの活動、学校体育施設開放事業の活動場所として、また災害時の避難所として、安全かつ快適に利用できない状況である。中学校生徒と体育館を利用する地域住民の安全を確保し、事故のないようにするため、また雨漏り対応にかかる学校現場の負担軽減を図るため、屋根の修繕による雨漏りの早期解消を要請する。

〇あわせて、築30年経過し、体育館全体が老朽化していることから、災害時における避難者の心身の負担軽減や中学生を含めた利用者の快適性・利便性の向上を図るため、附属するトイレなどの環境改善や、照明やネットなど使用に支障のある設備等の改修が必要と考えられ、その点も考慮した早期の対応を要請する。

★審議経過★

第3回地域協議会	《7月22日(金)午後6時30分～ 八千浦交流館はまぐみ》
・事務局が体育館の現地確認をした結果について報告しました。	
・地域協議会として、令和5年度の予算化を目指すものとして意見書を提出する方向性を確認しました。	
第4回地域協議会	《8月10日(水)午後6時30分～ 八千浦交流館はまぐみ》
・意見書提出に向けた今後の進め方を協議しました。	
体育館利用団体へのアンケート調査	《8月17日～8月26日》
・学校体育施設開放事業の利用団体(4団体)を対象にアンケート調査を行い、雨漏りの現状及び活動への支障の有無、その他の不具合等について把握しました。	


【裏面あります】

令和5年12月25日発行 (第49号)
発行:八千浦区地域協議会
編集:北部まちづくりセンター

「地域活性化の方向性」を作成しました

地域協議会では、地域の活力向上に向けた議論を進めるうえで委員間の認識の共有などを目的に、「地域活性化の方向性」を検討してきました。地域の皆様からは、地域協議会だよりに(令和4年12月25日発行 第46号)を通じ、意見募集にもご協力いただき、大変ありがとうございました。

地域協議会では、「地域の魅力、特性、次世代に残していきたいもの」やそれらを「どうしていきたいか」について委員間で話し合い、地域の皆さんからいただいたご意見も踏まえて検討した結果、下記のとおり八千浦区における「地域活性化の方向性」を作成しました。



八千浦区における「地域活性化の方向性」

■地域活性化に向けたありたい姿 (キャッチフレーズ)

八千浦区の海岸線を中心とした豊かな自然と歴史・文化、地域の絆をいかして、世代や地域を超えて交流し、暮らす人や訪れる人の笑顔があふれる明るいまちを目指します。

■構成要素 (活性化の方向性を支える5つの柱)

・地域活動やイベントへの積極的な参加・参画を通じた住民同士・地域間の交流促進
・地域一貫の小中学校を活かした絆の醸成、地域の担い手の育成
・歴史・文化の伝承と活用
・海、砂丘、防風林の保全・活用、火力発電所の夜景など新たな魅力の発信
・保童川放水路計画を踏まえたまちづくりの推進

【裏面をご覧ください】

八千浦区地域協議会活動報告

8 地域活動支援事業（令和2年度～令和4年度）

八千浦区 地域活動支援事業採択方針

- ・区内住民の創意工夫により自主的に取り組み、区の活性化及び区内住民の連携・交流に寄与することができる次の項目に沿って優先的に採択する。
 - 1 提案される事業は、従来の事業を発展させたものか、新たに取り組む事業とする。
 - 2 事業を実施することにより、地域の活性化と区内住民の生活環境等の向上を図ることが期待できるものとする。
- ・なお、提案された事業が前記項目にそわない場合は、提案された趣旨が区内で実施されている事業の地域バランス、地域要望の状況等を考慮し採択することができる。

優先的に採択する事業の分野

○地域の振興

（例）地域資産の有効活用や広報、地域活性化事業、コミュニティの基盤強化に関する事業 等

○交通安全・防犯・環境の整備

（例）交通安全・防災など住民の安心安全の強化につながる事業や、住環境の向上に関する事業 等

○教育文化・健康・福祉の充実・振興 等

（例）生涯学習、青少年健全育成活動、伝統文化継承、健康づくり、高齢者・子育て支援など住民の福祉向上につながる事業 等

○その他

上記に属さないが、八千浦区の活性化につながる事業

八千浦区地域協議会活動報告

地域活動支援事業において採択した事業

<令和2年度> (配分額:5,600千円)

No.	事業名(団体名)	補助採択額	事業内容
1	下荒浜公園の環境整備事業 (下荒浜町内会)	1,232千円	老朽化が進んだ下荒浜公園のブランコと滑り台を更新し、子ども達が安心して遊べる環境を整える。また、町内の幼児・児童、及び地域の保育園児の心身の発達の発達や社会性の習得に寄与する。
2	西ヶ窪浜公園の環境整備事業 (西ヶ窪浜町内会)	836千円	西ヶ窪浜公園に子どもたちが安心して遊べるすべり台と高齢者や保護者、子ども達が休憩するためのベンチを設置し、住民同士のコミュニケーションの場をつくる。
3	やちほ文化展はまぐみ市事業 (やちほ文化展はまぐみ市実行委員会)	369千円	八千浦交流施設はまぐみを会場に、文化展及びはまぐみ市(フリーマーケット)を開催し、地域の活性化と住民の交流促進を図るとともに、八千浦地区のPRを行う。
4	八千浦区を気球に乗って空から見てみよう事業 (八千浦地区明るい町づくり協議会)	437千円	八千浦区には地域全体を見渡せる場所がないため、熱気球搭乗体験イベントを実施し、空から地域全体を眺めて自分たちの地域や地形、海岸線の移り変わり等を見ていただき、地域住民の交流促進と地域活性化を目指す。
5	八千浦地区活性化・青少年育成事業「第11回 八千浦地区海まつり」(海まつり実行委員会)	1,332千円	西ヶ窪浜海岸を会場に地域住民と小・中学生、保護者が、ステージ発表やブース出店など様々な活動を通してふれあい、海に親しむ「海まつり」を開催する。
6	バスケットボールを通じての地域活性及び青少年の健全育成事業(マリンドリームズやちほ)	30千円	バスケットボールを通じた子どもの健全育成を目的に、定期的な練習に励み、各種大会・交流会等に参加する。また、地域行事への参加や美化活動に取り組み、地域住民との交流を図る。
7	地域の魅力発信事業 (八千浦地区明るい町づくり協議会)	469千円	購入するパソコンを使用して町内の活動やイベント等を当会のホームページに載せ、地域住民へ活動内容を広くPRし、地域の活性化と連帯感の醸成を図っていく。また、プロジェクターを活用し、各種会議や研修会の内容を充実させる。
8	地域の魅力発信事業(追加事業) (八千浦地区明るい町づくり協議会)	39千円	八千浦区の海や砂浜などの自然環境や区内で実施している様々な地域行事や学校行事等を魅力的な映像として残していくため、平成30年度に購入したドローンのバッテリーを購入し、魅力的な記録を撮り続けていくことで次世代に継承していく。
9	幼年野球を通じた地域活性化・青少年の健全育成事業 (幼年野球八千浦スピリッツ)	33千円	幼年野球を通じた子どもたちの健全育成を目的にチーム備品を整備し、定期的な練習や各種大会に参加する。また、地域行事への参加や美化活動に取り組み、地域住民との交流を行う。
10	八千浦地区安全・安心な地域づくり事業 (八千浦地区明るい町づくり協議会)	823千円	住民・通学者の安全及び防犯対策を確保するため、歩道に防犯灯を設置し、防犯パトロールを実施する。

八千浦区地域協議会活動報告

<令和3年度> (配分額:5,600千円)

No.	事業名(団体名)	補助採択額	事業内容
1	八千浦地区スポーツ振興支援事業 (下荒浜卓球同好会)	821千円	スポーツ振興と健康維持、高齢者の生きがいづくりを推進するため、卓球競技に必要な備品を整備する。
2	八千浦区を気球に乗って空から見てみよう事業 (八千浦地区明るい町づくり協議会)	448千円	八千浦区には地域全体を見渡せる場所がないため、熱気球搭乗体験イベントを実施し、空から地域全体を眺めて自分たちの地域や地形、海岸線の移り変わり等を見ていただき、地域住民の交流促進と地域活性化を目指す。
3	幼年野球を通じた地域活性化・青少年の健全育成事業 (幼年野球八千浦スピリッツ)	99千円	幼年野球を通じた子どもたちの健全育成を目的にチーム備品を整備し、定期的な練習や各種大会に参加する。また、地域行事への参加や美化活動に取り組み、地域住民との交流を行う。
4	八千浦地区活性化・青少年育成事業「第12回 八千浦地区海まつり」(海まつり実行委員会)	1,006千円	西ヶ窪浜海岸を会場に地域住民と小・中学生、保護者が、ステージ発表など様々な活動を通してふれあい、海に親しむ「海まつり」を開催する。
5	バスケットボールを通じての地域の地域活性及び青少年の健全育成事業(マリンドリームズやちほ)	45千円	バスケットボールを通じた子どもの健全育成を目的に、定期的な練習に励み、各種大会・交流会等に参加する。また、地域行事への参加や美化活動に取り組み、地域住民との交流を図る。
6	やちほ文化展はまぐみ市事業 (やちほ文化展はまぐみ市実行委員会)	374千円	八千浦交流施設はまぐみを会場に、やちほ文化展とはまぐみ市(フリーマーケット)を開催し、地域の活性化と住民の交流促進を図るとともに、八千浦地区のPRを行う。
7	文化、創作を通じた地域活性化交流促進事業 (八千浦地区明るい町づくり協議会)	1,128千円	「やちほ文化展」や地域サークルの作品展示の際に活用するため、パネルと保管用の倉庫を整備し、スムーズな運営に備えるとともに、作品の創作意欲向上を図る。
8	八千浦地区安全・安心な地域づくり事業 (八千浦地区明るい町づくり協議会)	1,678千円	住民・通学者の安全及び防犯対策を確保するため、生活道路の防犯灯設置・更新を行い、防犯パトロールを実施する。
9	八千浦地区健康増進生きがいづくり事業 (ドリームメイト)	34千円	エアロビクスを通じた地域住民の健康増進と生きがいづくりのため、定例の活動のほか月1回体験会を開催することで、地域住民の親睦と交流、地域の活性化を目指す。
10	親子で楽しく運動機能をアップする事業 (八千浦地区明るい町づくり協議会)	260千円	冬季の運動不足解消と親子のふれあいを増やすため、子どもから大人まで楽しめるスポーツであるスラックラインの用具を整備し、体験会を開催する。
11	西ヶ窪浜公園の環境整備事業 (西ヶ窪浜町内会)	100千円	西ヶ窪浜公園の老朽化したブランコを更新し、子どもたちが安心して遊べる環境を整える。また、町内の幼児・児童、及び地域の保育園児の心身の発育や社会性の習得に寄与する。

八千浦区地域協議会活動報告

<令和4年度>（配分額：5,600千円）

No.	事業名(団体名)	補助採択額	事業内容
1	西ヶ窪浜公園の環境整備事業 (西ヶ窪浜町内会)	297千円	西ヶ窪浜公園の老朽化し撤去した鉄棒を更新し、子どもたちが安心して遊べる環境を整える。また、町内の幼児・児童、及び地域の保育園児の心身の発育や社会性の習得に寄与する。
2	上荒浜公園の環境整備事業 (上荒浜町内会)	1,021千円	上荒浜公園の老朽化したブランコと鉄棒を更新し、子どもたちが安心して遊べる環境を整える。また、町内の幼児・児童、及び地域の保育園児の心身の発育や社会性の習得に寄与する。
3	地域の防災力向上事業 (八千浦地区明るい町づくり協議会)	1,817千円	災害時や緊急時に対応するため、設置希望のあった7町内会にAEDを設置する。また、住民がAEDを取り扱えるよう、該当町内会の防災訓練にて、AEDの取扱い訓練を行い、災害時や緊急時に備える。
4	八千浦地区健康増進生きがいづくり事業 (ドリームメイト)	60千円	エアロビクスを通じた地域住民の健康増進と生きがいづくりのため、定例の活動のほか月1回体験会を開催することで、地域住民の親睦と交流、地域の活性化を目指す。
5	楽しく運動機能をアップする事業 (八千浦地区明るい町づくり協議会)	271千円	スラックラインを通じた体幹強化や運動不足の解消を図るため、体験教室を開催することで、地域住民の交流を促進する。
6	八千浦地区活性化・青少年育成事業「第13回 八千浦地区海まつり」(海まつり実行委員会)	1,008千円	西ヶ窪浜海岸を会場に地域住民と小・中学生、保護者が、ステージ発表など様々な活動を通してふれあい、海に親しむ「海まつり」を開催する。
7	やちほ文化展はまぐみ市事業 (八千浦地区明るい町づくり協議会)	1,126千円	八千浦交流施設はまぐみを会場に、やちほ文化展とはまぐみ市(フリーマーケット)を開催し、地域の活性化と住民の交流促進を図るとともに、八千浦地区のPRを行う。あわせて、展示用のパネルと机の整備を進める。

<お知らせ>

地域活動支援事業は、令和4年度で終了しました。令和5年度からは、「地域独自の予算」を設け、地域の課題を解決し、地域の活力の向上を図る取組を支援しています。地域の課題解決、地域活性化のため、具体化したい取組がある団体・関心がある方は、北部まちづくりセンターへお気軽にご相談ください。